

提案1【公共施設の利用料金の検討】

「公共施設を利用するときにご利用料金が上がるん!？」

公共施設を利用する場合、ソーシャルディスタンスを空けるために、多めに部屋を借りる必要が生じています。王寺町では、昨年度より公共施設の利用料が有料化されていることから、多めに部屋を借りると利用料金が上がるため、利用者が減少しかねません。そこで、当面、ソーシャルディスタンスを空けずに利用する場合の利用料に抑えることにより、利用者減少を防止することができるのではないのでしょうか。

【理事者からの回答の抜粋】

利用者の負担軽減と利用促進の観点から、申請時に利用人数を聞き取り、より大きな部屋が必要な場合については、本来使用できる部屋の利用料金をご案内することで、利用者の負担が増えないように配慮しているところです。ご質問の対応を既に行っているところでございまして、今後もこういった利用制限の期間中におきましては、利用者の負担に配慮した取り扱いを継続していきたいと考えております。

【かずみのコメント】

公共施設の利用に関しては、当初から、臨機応変に対応していただいています。

また、10月の臨時議会において、「やわらぎ会館と文化福祉センターの空調設備改修」に関する補正予算を可決しました。これらの施設については、1月から工事の予定です。工事期間における施設利用についても、臨機応変に対応していただけることでしたので、ご利用の方は、窓口でご相談下さい。



提案2【本町の行事へのオンラインの活用】

「イベントは全部中止なん? オンラインは?」

オンラインを活用することにより、参加者の接触による新型コロナウイルス感染症拡大を防止することができるのではないのでしょうか。また、オンラインを活用することにより、全面的な中止や延期を回避することができると思われます。一例ですと、パパマクラスですが、実習はできないとしても、講師のお話などはオンラインでも実施可能ではないのでしょうか。

【理事者からの回答の抜粋】

パパマクラスにつきましては、講義やお話などはオンラインでも実施可能ではございますが、赤ちゃんを入浴させる沐浴実習など実技が必要なことや、また、沐浴実習は出産病院等で退院までに体験、または見学できるところがほとんどでありまして、既に広くユーチューブでも視聴が可能であることから、パパマクラスにつきましては、オンラインでの実施は考えていないところです。…全てのイベントをオンラインで実施することは難しいことですが、まずは、講演やセミナーなどの講師、イベントの出演者の皆さんの意向やWi-Fi設備などの通信環境も含めまして、受講者、視聴者のニーズを把握することも必要となつてまいります。今後、行事の内容など、その適宜を判断いたしまして、効果が見込まれるものにつきましては、オンラインを活用していきたいと考えております。

【かずみのコメント】

毎年行なわれている「王寺ミラクル100事業」における通常のマルシェが実施困難であることから、オンラインソフト ZOOM を利用したマルシェが10月4日に開催されてきました。今後も、必要に応じてオンラインを利用した試みも実施されると思います。

オンラインに慣れていない方もいらっしゃると思いますが、そういった場合については、操作方法を広報に掲載するなど、工夫をしながら実施していただけるようですので、皆様、今後の展開をお楽しみに～。



提案3【電子図書館設置】

「電子図書館って、どうなん? デジタル図書って、どうよ?」

電子図書館を設置することにより、図書の貸し出しをいつでも、どこでもインターネットを通じて、検索、閲覧、貸出、返却ができるようになります。最近は、読書を電子書籍で行う人も増加していることから、より多くの町民のニーズに沿うことになると考えられます。また、貸出、返却をオンラインでも行うことにより、図書の貸し出しの際の人との接触による新型コロナウイルス感染症拡大を防止することにも繋がるのではないのでしょうか。

【理事者からの回答の抜粋】

本町におきましても、電子図書館の導入につきましては、これまでも検討を行ってきたところでございますが、…利用実態と費用対効果…から…導入を見送ってきた状況でございます。…今般、前例のない新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、図書館を長期にわたり休館にすることが余儀なくされたこと、また、今後コロナ禍の収束が不透明で、長期化が予想されるといったことから、本町におきましても、紙の書籍と電子書籍のすみ分けをしっかりとした上での電子図書館の導入に向けて、検討を進めているところでございます。…現状ではまだ課題は多いものの、外出することなく図書を閲覧できることで、感染症防止にも繋がるこの電子図書館につきましては、今後、導入自治体が増えていくと思われることから、逐次情報交換も行いながら、できるだけ利用者のニーズに沿った仕組みを考え、年度内の導入に向けて検討を進めていきたいと考えております。

【かずみのコメント】

この提案をするにあたり、現在、電子図書館を運営している大和高田市、広陵町、斑鳩町の担当課でお話を伺いました。理事者の回答にもあるように、「課題も多い」と感じましたが、斑鳩町のような成功事例も近くにありますので、近隣で情報交換しながら、住民の皆様のニーズに合った事業を進めていただければと思います。

王寺町においては、本年12月定例会で「電子図書館導入費用」を補正予算案として計上すると聞いています。

提案者としては、皆さんのニーズに合った事業になるよう、今後も、町とともに盛り上げていきたいと思っています。



斑鳩町立電子図書館の画面情報

提案4【事業者の安心安全をアピールする

ステッカー配布】

「大阪とかでやってるステッカー、王寺ではやらへんのかな?」

業種ごとに定められた「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン（業種別ガイドライン）」を遵守している事業者には、ステッカーを配布し、店頭には貼っていただくことで、利用者の皆様に安心して利用していただけることを告知し、利用者増加を狙えるのではないのでしょうか。

【理事者からの回答の抜粋】

事業者において、感染防止対策が遵守されていることが確認された上で、店頭にはステッカーを貼りだせば、利用者が店舗等を選ぶ際に1つの判断材料となり、安心して利用することができます。事